

<発行元>社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会  
鳥取県保育士・保育所支援センター  
（鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター内）  
☎ (0857)59-6342 FAX(0857)59-6341  
✉ hoikucen@tottori-wel.or.jp  
HP <http://www.tottori-wel.or.jp/p/jinzai/3/>  
FB <https://www.facebook.com/tottorihoiku/>



こちらでも情報発信中！  
QRコードはこちら

ホームページ Facebook

鳥取県保育士保育所支援センターは保育士の方の再就職・定着への「1歩」、学生の方の「はじめの1歩」を応援します。

## 保育士確保の動向

保育士の確保を目的として鳥取県社会福祉協議会に設置された保育士・保育所支援センターですが、開始から3年が経過し、これまでセンターの支援を受けて保育現場に就職された方は171人となりました。しかし、県内の保育士有効倍率は依然として高く、保育士確保の取組は継続して必要となります。

野村総合研究所が2018年に全国の保育士資格を持つ女性7,210人を対象に行った調査によると、保育士有資格者のうち現在保育士として働いていない人（潜在的な保育士）の過半数が、職種を問わず調査時点では働いておらず、その多くが今後保育士として働く意欲を持っていることが分かりました。

また、その多くが、「金銭的報酬の高さ」ではなく、「勤務時間や勤務日など希望に合った働き方で働き始められること」を、保育士として働き始める上で最も重視しています。

鳥取県においては、女性の共働き率も高く、賃金の高さも重要視されるかもしれませんが、採用にあたっての参考になるのではないでしようか。

一方で現場からは、シフト等の負担が一部の職員に偏ることは避けたいという声もあり、同時に核になる職員の確保も働きやすい職場づくりをするうえで重要だと考えられます。

全国の有効求人倍率と待機児童数の状況

| 有効求人倍率    |      | 待機児童総数(人) |       |
|-----------|------|-----------|-------|
| 2018年9月時点 |      | 2018年4月時点 |       |
| 順位        | 全国平均 |           |       |
| 1         | 東京   | 5.26      | 5,414 |
| 2         | 埼玉   | 4.28      | 1,552 |
| 3         | 広島   | 4.25      | 207   |
| 4         | 大阪   | 3.76      | 677   |
| 5         | 鳥取   | 3.74      | 0     |

[出典] 平成30年度保育士・保育園支援センター等実施福祉人材センター連絡会議

## センター活動日記

～4/23 鳥根県の養成校を訪問しました～

詳しくは Facebook に掲載しています！

センターでは、保育士養成校の学生の就職支援として、養成校に訪問し、県内の保育に係る情報や魅力を発信する活動をしています。

### 大阪健康福祉短期大学松江キャンパス

H30.9月鳥根県松江市に開校した鳥根県唯一の私立短大です。チャペルを改装したというキャンパスは個性的で静かな雰囲気。お洒落なカフェもあり学生ライフが楽しめそうです。



### 鳥根県立大学・鳥根県立大学短期大学部 松江キャンパス

H30年度より大学に4年制の保育教育学科が新設。短期大学部の保育学科には毎年、鳥取県西部を中心に数名が進学しています。60年余の伝統を育む松江キャンパスには、レンガ色のお洒落な校舎が建ち並びます。周囲には、運動公園や古代の遺跡があり、遠く宍道湖を望む風景も広がっています。

### 山陰中央専門大学校松江キャンパス

スポーツや音楽などクラブ活動も活発で、クラスの皆さんが本当に仲良しな様子が印象的でした。こども総合学科には毎年、鳥取県西部を中心に数名が進学しています。姫路大学・豊岡短期大学の学習サポート校として提携しており、幼稚園教諭免許状11種が取得可能です。



## 保育実習等旅費支援事業のご案内

## 県外に進学した学生のUターンを応援します！ 募集中！

県外の保育士養成施設に在学する鳥取県出身学生が、県内の保育所等において保育実習や就職体験、ボランティア活動を行う際の旅費を助成する事業です。

保育実習等を通じて、県内の保育所や子どもたちの様子を知っていただき、鳥取県内でのUターン就職を促進することを目的とします。

■ **募集期間** 令和元年5月1日～令和元年12月28日  
応募状況により早めに募集を締め切ることがあります。

■ **助成金額** 養成施設と実習先保育所等の所在地に応じて  
定額で助成します（1人1回のみ、金額上限あり）

■ **申請手続** 申請書に必要事項を記載の上、センターまでご提出ください。  
（申請書には実習施設の証明印と在学していることがわかる書類（学生証の写し等）が必要です。）

（参考）  
助成金額  
の一例

| 養成施設<br>所在地 | 実習先保育所等の所在地 |        |        |
|-------------|-------------|--------|--------|
|             | 県東部         | 県中部    | 県西部    |
| 島根県         | 7,100       | 5,300  | 2,500  |
| 岡山県         | 8,200       | 9,600  | 7,700  |
| 広島県         | 13,100      | 12,700 | 10,800 |
| 山口県         | 17,700      | 16,400 | 14,900 |
| 兵庫県         | 10,200      | 12,100 | 14,000 |
| 大阪府         | 11,100      | 12,500 | 14,400 |

（単位：円）

記載以外の都道府県からの実習も助成対象となります。  
詳しくはホームページに掲載の募集要項をご確認ください。

## 【保育士有資格者対象】就職準備金等貸付事業

保育士の資格を持っている方の就職（復職）に向けた環境を整えることを支援するため、就職準備金及び未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部を貸付する制度です。

### ■ 貸付の種類

**就職準備金** 就職の準備に要する経費の貸付(1人1回400,000円以内)

**未就学の児童にかかる保育料** 保育料の半額の貸付（月額上限27,000円、1年間を限度）

### ■ 貸付条件等

新たに「保育士」として「保育所等」において週20時間以上の勤務を行う方が対象です。就職準備金については保育現場から1年以上の離職期間がある場合に限りま。

■ **申請期間** 就職が決定してから6カ月以内  
応募状況により早めに募集を締め切ることがあります。

■ **問合せ先** 福祉振興部 ☎ (0857)59-6344

無料求人情報サイト「福祉のお仕事」を御利用ください

## 「求職登録」や「届出」はネットで簡単！

求職登録期間は3ヶ月間（期限は登録月の翌々月末）。その後も簡単な手続きで登録更新できます。

求職登録いただいた方には…

求人情報誌(毎月)・  
本センター情報紙  
(年4回)を郵送で  
お届けします。

登録いただいた  
条件により求人を探します。

見学や同行訪問な  
どのご相談に応じ  
ます。

就職は急がないけど、保育の情報提供を希望する方には届出登録をおすすめします。  
届出登録には登録期限はありません。

求職登録は  
こちらから



福祉のお仕事ホームページ  
<https://www.fukushi-work.jp/>



届出登録は  
こちらから

## 保育のお悩み相談窓口のご案内

### 保育現場での悩みや不安をお聞かせください

人間関係、働き方、保育に関する悩み事など内容を問わずご相談いただけます。秘密厳守！相談内容によっては、県内専門機関や養成校へお繋ぎする場合があります。

相談窓口

電話による受付時間 平日 8:30~17:00

☎ 0857-59-6342

✉ hoikucenter@tottori-wel.or.jp

### 事業主の方からの相談にも対応しています

保育内容、新保育所保育指針などに関するご相談がありましたら県内養成校へお繋ぎします。労務改善、人材定着などに関するご相談がありましたら専門機関へお繋ぎします。



## 保育現場のエルダー・メンター制度導入助成金事業

## 制度導入に必要となる経費を助成します！

## ■募集期間

令和元年度6月1日～12月28日  
応募状況により早めに募集を締め切る場合があります。

## ■助成内容

- ①助成額 1カ所50,000円（上限）  
②対象経費 エルダー・メンター制度の導入に際して必要となる経費(※)

(※)諸謝金、旅費、食糧費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、使用料および賃借料、手数料に相当するものとします。

※申請方法など詳しくはホームページをご覧ください。



## ～ エルダー・メンター制度とは ～

保育士未経験の職員に先輩職員が1対1で寄り添いながら、仕事や人間関係の悩みを受け止めて精神的な支援を行う制度で、医療・福祉分野で成果をあげています。

鳥取県社会福祉協議会が過去に行った保育士を対象とした調査では、離職を考えたことのあると回答した7割弱の方が理由として「仕事上の悩み、不安、不満」と回答しています。このことから、職員定着にはメンタルサポートの環境構築が重要であると考えられます。

## 制度導入のための講師紹介をご希望の場合は、ご相談ください

## 【講師プロフィール】

あだち人材育成研究所  
代表 足立 博俊 氏



関西電力(株)にて20年以上マネジャー職に携わり、組織運営部下育成に関わる。2003年にコーチングに出会い、相手の持っている能力を引き出していく事の重要性を感じて、本格的にコーチングを学び始める。アドバイス型の部下育成からコーチ型のマネジメント手法に切り替え、多くの業務改善と業績の向上を図った。平成30年度本会エルダー制度・ICT導入モデル園講師。

ヘルスプロモーション  
サポートオフィス  
開業保健師 渡部 一恵 氏



鳥取県に入庁後、総務部福利厚生課参事、鳥取県精神保健福祉センター次長を経て、2017年4月より開業保健師として「働く人と組織の、心と体の健康づくりと人材育成のサポート」をミッションに活動中。企業からの依頼でメンタルヘルス、ハラスメント等の教育、助言、健康相談、人材育成のための教育等を中心に健康づくりの支援を行っている。

法人事業所の取組をホームページやFacebookで紹介します

## 人材確保・定着の取組事例 募集中！！

## 人材確保・定着の取組事例を本情報紙に掲載しませんか？

センターでは、保育従事者の確保・定着を推進するため、取組の好事例を発信し県内の事業所に周知するとともに、保育士を目指す学生や一般の方に知っていただきたいと考えています。

確保・定着に繋がっていると実感する事例がありましたら、どんなことでもかまいませんのでセンターまで情報をお寄せください。

